



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1～23週
	第22週	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(43)			(9)			(10)			(4)			(8)			(12)			
インフルエンザ	7483 1.52	120 2.79	35 0.81	▼	29 3.22	16 1.78	▼	5 0.50	5 0.50		58 ○14.50	5 1.25	▼	28 3.50	8 1.00	▼	1 0.08	1 0.08	△	7166
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	22432 4.55	213 4.95	183 4.26	▼	67 7.44	50 5.56	▼	49 4.90	52 5.20	▲	19 4.75	16 4.00	▼	57 7.13	47 5.88	▼	21 1.75	18 1.50	▼	第19週～ 852
小児科定点(定点医療機関数)		(28)			(6)			(7)			(3)			(5)			(7)			
RSウイルス感染症	6659 2.12	19 0.68	35 1.25	△	6 1.00	7 1.17	△		1 0.14	△	4 1.33	1 0.33	▼	3 0.60	16 3.20	▲	6 0.86	10 1.43	▲	265
咽頭結膜熱	1928 0.61	30 1.07	28 1.00	▼	7 1.17	3 0.50	▼	12 1.71	8 1.14	▼		2 0.67	△	9 1.80	8 1.60	▼	2 0.29	7 1.00	△	194
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4970 1.58	14 0.50	27 0.96	△	5 0.83	13 2.17	▲	2 0.29	5 0.71	▲				1 0.20	1 0.20		6 0.86	8 1.14	△	288
感染性胃腸炎	20757 6.61	148 5.29	200 7.14	▲	28 4.67	50 8.33	△	33 4.71	65 9.29	▲	5 1.67	9 3.00	△	52 10.40	35 7.00	▼	30 4.29	41 5.86	▲	3868
水痘	357 0.11	9 0.32	1 0.04	▼	3 0.50		▼	1 0.14		▼		1 0.33	△	5 ○1.00		▼				57
手足口病	1494 0.48	3 0.11	3 0.11			2 0.33	△							2 0.40	1 0.20	▼	1 0.14		▼	22
伝染性紅斑	54 0.02	1 0.04		▼			▼	1 0.14		▼										4
突発性発しん	1065 0.34	10 0.36	16 0.57	△	1 0.17	3 0.50	△		1 0.14	△	1 0.33	3 1.00	▲	3 0.60	6 1.20	▲	5 0.71	3 0.43	▼	247
ヘルパンギーナ	5863 1.87	4 0.14	20 0.71	▲		1 0.17	△		1 0.14	△				4 0.80	13 2.60	▲		5 0.71	△	26
流行性耳下腺炎	227 0.07	1 0.04		▼			▼										1 0.14		▼	18
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	8 0.01																			0
流行性角結膜炎	226 0.33	1 0.13	3 0.38	▲							1 1.00	3 3.00	▲							18
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3 0.01																			1
クラミジア肺炎																				0
マイコプラズマ肺炎	50 0.10																			3
細菌性髄膜炎	6 0.01		1 0.10	△					1 0.50	△										4
無菌性髄膜炎	8 0.02																			0

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

◎:警報レベル ○:注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1		1			※内、第22週追加報告(1)
腸管出血性大腸菌感染症				1		型別:O121 VT型不明
E型肝炎	1					
梅毒	1			1		※第22週追加報告(1) 第21週追加報告(1)

<通信欄>

※インフルエンザ情報
 第23週の県内におけるインフルエンザに関する情報は以下のとおりです。
 ○インフルエンザ迅速診断キットによる型別(定点医療機関)
 A型:35件
 ○集団発生の報告(県健康福祉企画課まとめ)
 山形市保健所:1件(小学校)
 ○ウイルス検出状況(衛生研究所 2022年36週～)
 AH3:129件、AH1pdm09:2件
※新型コロナウイルス感染症の発表内容に関するお問い合わせは、次の番号へご連絡ください。
 山形県健康福祉部健康福祉企画課
 023-630-2292

※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	1		1	1		1	2	3	3	2	1	12	4		35
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	183
	3	3	4	7	2	2	2	1	5	5	9	31	13	12	
～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳		
11	16	19	10	18	10										
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	4	3	16	6	2	1	2	1							35
咽頭結膜熱		4	13	4	5	2									28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2			5	3	3	4	1	3	6			27
感染性胃腸炎	3	13	31	24	34	27	24	13	9	6	4	9	2	1	200
水痘												1			1
手足口病			1			1					1				3
伝染性紅斑															0
突発性発しん			2	11	1	1	1								16
ヘルパンギーナ		3	3	7	3	2			2						20
流行性耳下腺炎															0

< 令和5年5月 月報 >

2023年6月14日 発行

疾患名		山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
		4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	4月	5月	
STD定点	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	16	20	7	5		3	2	2	4	8	3	2	91
	定点当り	1.60	2.00	2.33	2.50		1.50	2.00	2.00	2.00	4.00	1.00	0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	6	9	1	3	1	1	1	1	1	2	3	2	27
	定点当り	0.60	0.90	0.33	1.50		0.50	1.00	1.00	0.50	1.00	1.00	0.67	
尖圭コンジローマ	報告数	2	2				1			1		1	1	11
	定点当り	0.20	0.20				0.50			0.50		0.33	0.33	
淋菌感染症	報告数	3	5	2	2		2				1	1		18
	定点当り	0.30	0.50	0.67	1.00		1.00				0.50	0.33		
基幹定点	(定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	3	1					1				2	1	17
	定点当り	0.30	0.10					1.00				0.67	0.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	8	8	3	1			1		1		3	7	49
	定点当り	0.80	0.80	1.50	0.50			1.00		0.50		1.00	2.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

<トピックス>

ヘルパンギーナに注意しましょう

県内では、最上保健所を除く4保健所でヘルパンギーナの報告がありました。ヘルパンギーナは乳幼児を中心に夏季に流行する、いわゆる夏かぜの一つです。

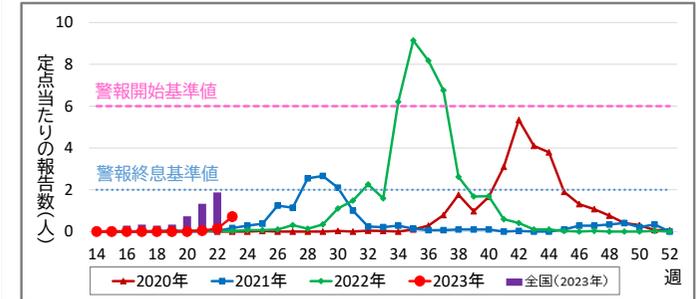


図 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移 (2023年 第23週現在)

ヘルパンギーナとは？

ヘルパンギーナはエンテロウイルスによる急性のウイルス性感染症です。感染経路は咳やくしゃみ、つばなどのしぶきに含まれるウイルスによる感染(飛沫感染)と、水疱や便に排出されたウイルスが手を介して口や目などから入る感染(経口・接触感染)があります。潜伏期間は2～8日で、症状が治まった後も3～4週間は便からウイルスが排出されるので注意が必要です。

症状

- ・発熱
突然の高熱(38度以上)が、2～4日程度続きます。
- ・その他
咽頭痛、咽頭発赤、口の奥に1～3mm程度の小水疱が出現します。その後、小水疱は破れて潰瘍をつくり痛みを伴うため、食事や水分を十分にとれず脱水症になることもあります。



治療・予防

特別な治療法や予防接種はありません。脱水症にならないように、柔らかく刺激が少ない食事にするなど工夫し、水分補給を心がけましょう。感染者との密接な接触は避け、よく手を洗いましょう。

